

1 平成23年4月1日から9月30日までの財政の状況

(1) 財政の動向

平成23年度の一般会計歳入歳出当初予算は、419億9,800万円であり、前年度に比べ4.6%増、18億3,900万円増加している。

これは、子ども手当、生活保護費、予防接種の経費が増加したことが影響したものである。

また、6月の流山市議会第2回流山市議会定例会において、待機児童解消のための民間保育所建設に対する補助金等を増額補正したこと、さらに、7月12日付けの専決処分によって、放射能対策経費を新たに計上したこと等によって、9月末現在の予算現額は442億296万7千円となっている。

歳入では、昨年9月末現在と比較すると、地方交付税、国庫支出金、諸支出金等が増額となった影響で、昨年度に比べ約29億9,437万6千円増額となっている。

また、歳出では、民生費が子ども手当に係る経費の増等により昨年度に比べ19億6,952万9千円、衛生費が、子ども医療費、予防接種費の増加等により4億7,901万3千円増額となっている。

一般会計と特別会計の9月末現在の執行状況は(3)収入及び支出の概況のとおりである。